事例No.	1667
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	石川県かほく市

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・下水道事業 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	包括委託

事例内容・タイトル

上下水道事業における事業横断型の包括的民間委託

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【石川県かほく市】
上下水道事業における事業横断型の包括的民間委託

包括委託　**水道事業・下水道事業**

石川県かほく市産業建設部上下水道課

● 取組の概要

職員数の減少や事業効率化に対応するため、上下水道事業において、事業横断型の包括的民間委託を行った。

◆総事業費　維持管理費　1,476,900千円

◆背景

- 平成16年3月に3町（高松町、七塚町及び宇ノ気町）の合併により誕生したかほく市では、合併当初から職員数が減少しており（上下水道部局職員は合併当初19人→平成24年度11人まで減少）、水質管理能力の低下が懸念された。
- 公共下水道事業は全国規模の業者が管理していたが、農業集落排水事業は地元企業、水道事業は直営と、事業によって維持管理レベルに差があった。
- これらの課題を解決するため、上下水道事業において、一体的に事業横断型の包括的民間委託を実施した。

◆具体的内容

- 水道、公共下水道及び農業集落排水事業の維持管理業務並びに料金関係窓口業務の諸経費を合算した上でそれぞれの費用を分析し、費用の削減を図った。
- 水道、公共下水道及び農業集落排水事業の維持管理業務だけでなく、料金関係窓口業務も含め契約を一本化し、全国公募型プロポーザル方式により契約を締結した。

◆効果

- 維持管理費用が全体で約8%削減された（約75,000千円/5年）。
- 豊富なノウハウや技術力を有する事業者に委託することにより、上下水道事業ともに安定した水質管理が可能となった。

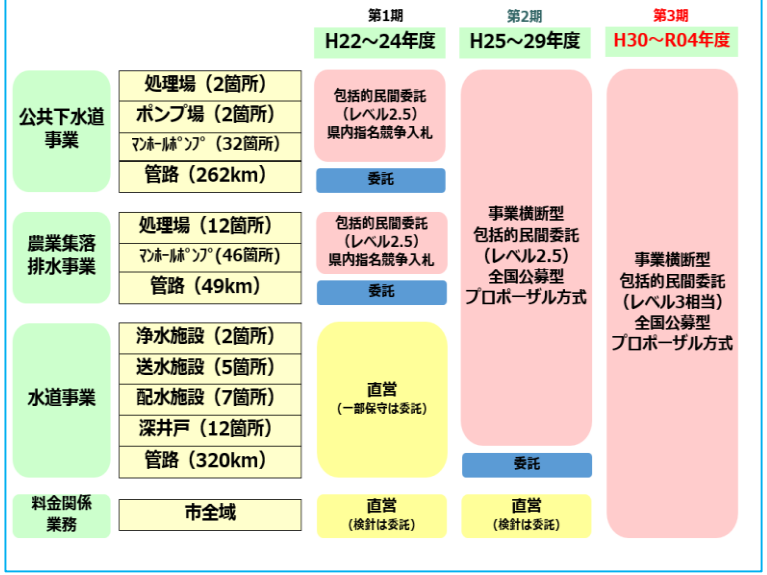
● 取組のポイント

- 5年間の複数年度契約とすることにより、次の効果があった。
  ① 契約更新手続きが不要になったことに伴う事務負担の低減
  ② 事業規模の拡大による諸経費の削減や薬品等の購入単価の引下げ
- 民間のノウハウや技術のある受託業者の定期点検により、事後保全型の管理から予防保全型の管理へ移行することができた。
- 受託業者からの提案により、地元企業との連携強化や、市民向け学習会の実施、市職員と共同した防災訓練等を実施している。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　35,854人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　64.44km²（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　31,352人（令和3年度決算）
- 給水人口　35,608人（令和3年度決算）

委託業務のイメージ



● 取組のスケジュール

- 平成28年5月に具体的な検討を開始。
- 平成29年1月に審査委員会を設置し、各種審議を実施。
- 平成29年10月に事業者からのプレゼンテーションを実施。
- 平成29年12月に契約を締結。

● 今後の展望

- 石川中央都市圏における上下水道事業の広域連携を念頭に、維持管理業務の他団体との共同発注を検討。